

宮城県復興まちづくり通信

Vol.19

平成27年3月発行

宮城県土木部復興まちづくり推進室



トピック

1. 復興交付金 交付可能額通知(第11回目)について

平成27年2月27日、復興庁から復興交付金に係る第11回目の交付可能額が通知されました。

復興交付金の県内沿岸部の各市町への配分額は、約771億円(国費ベース)であり、申請額の106%の配分となりました。今回の配分では、石巻市の土地区画整理事業2地区や気仙沼市及び亶理町の防災公園整備事業などが新規に対象となりました。配分額の大きい事業種別は、下水道事業、次いで災害公営整備事業、土地区画整理事業の順となっています。

県事業分も含む(単位:億円)

市町名	第10回までの交付可能額計		第11回交付可能額		合計		備考
	事業費	国費	事業費	国費	事業費	国費	
気仙沼市	2,833.8	2,290.6	150.4	117.5	2,984.2	2,408.1	沿岸部 (15市町)
南三陸町	1,121.9	915.4	72.8	55.9	1,194.7	971.3	
石巻市	4,026.7	3,275.0	141.9	111.7	4,168.6	3,386.7	
女川町	1,228.8	968.2	56.0	47.6	1,284.8	1,015.8	
東松島市	1,584.7	1,276.2	90.8	69.5	1,675.5	1,345.6	
松島町	197.2	152.0	2.9	2.2	200.1	154.2	
利府町	66.8	51.6	5.0	3.8	71.8	55.4	
塩竈市	541.1	424.2	73.0	55.2	614.1	479.4	
七ヶ浜町	394.7	321.1	19.5	14.7	414.1	335.8	
多賀城市	329.9	269.6	98.2	76.4	428.0	346.0	
仙台市	2,187.7	1,825.1	8.3	6.6	2,196.0	1,831.7	
名取市	658.8	525.2	107.8	86.5	766.6	611.7	
岩沼市	751.3	595.6	114.9	86.3	866.2	681.9	
亶理町	745.7	594.9	36.1	27.5	781.8	622.5	
山元町	835.0	666.3	11.3	9.7	846.2	676.0	
計	17,504.0	14,150.9	988.7	771.1	18,492.7	14,922.0	

※端数処理により合計と一致しない場合があります。

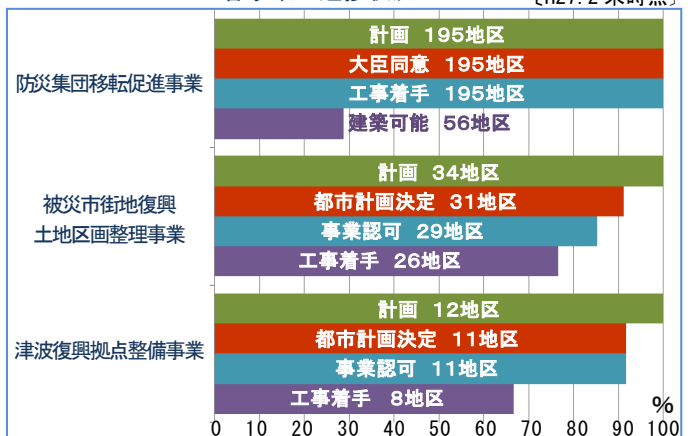
2. 復興まちづくり事業の進捗状況について

防災集団移転促進事業については、計画地区数195地区の全地区において事業計画の大臣同意を得ており、工事着手は195地区(100%)、住宅等建築可能地区は56地区(約29%)となっています。

被災市街地復興土地区画整理事業については、計画地区数34地区のうち、31地区(約91%)で都市計画決定がなされ、事業認可は29地区(約85%)、工事着手は26地区(約76%)となっています。

津波復興拠点整備事業については、計画地区数12地区のうち、11地区(約92%)で都市計画決定がなされ、事業認可地区数は11地区(約92%)、工事着手は8地区(約67%)となっています。

各事業の進捗状況 [H27.2末時点]



各地域の動き

東日本大震災からの4年が過ぎ、全国の皆さまからの温かい御支援をいただき、県内各地において、復興まちづくり事業の槌音がさらに響くようになりました。宮城県の復興10か年計画の再生期の初年度である平成26年度の県・各市町の主な取組や復興まちづくり事業の進捗状況をご紹介します。

- 宮城県震災復興計画
- 宮城県社会資本再生・復興計画

復旧期
H23～H25
3年間

再生期
H26～H29
4年間

発展期
H30～H32
3年間

宮城県の復興



魚町・南町土地区画整理事業着工式



閑上地区土地区画整理事業起工式



グループ討議後の発表の様子



新蛇田団地宅地供給開始式



東日本大震災追悼式(県庁2階講堂)

4月

4月25日 第1回復興まちづくり勉強会を開催

4月27日 岩沼市玉浦西地区防災集団移転促進事業(第3期) 宅地引き渡し

5月27日 石巻市釜谷崎防災集団移転促進事業 宅地引き渡し

6月10日 東松島市防災集団移転促進事業 宅地引き渡し(5地区)

6月

6月16日 石巻市新蛇田南地区土地区画整理事業 安全祈願祭

7月18日 復興まちづくり産業用地カルテを公表

8月

8月28日 石巻市新門脇地区土地区画整理事業 安全祈願祭

10月 8日 気仙沼市魚町・南町地区土地区画整理事業 着工式

10月20日 名取市閑上地区土地区画整理事業 起工式

10月20日 多賀城市八幡地区津波復興拠点 安全祈願祭

10月22日 女川町野々浜地区防災集団移転促進事業 宅地引き渡し

10月28日 石巻市下釜第一地区土地区画整理事業 安全祈願祭

10月

10月28～29日 第2回復興まちづくり情報交換会を開催

11月 3日 石巻市新蛇田地区防災集団移転促進事業 宅地供給開始式

11月

11月3～7日 日中韓三国地方政府防災交流会議への参加(韓国仁川広域市)

11月15日 石巻市新渡波地区防災集団移転促進事業 宅地供給開始式

2月23日～3月17日 復旧・復興まちづくりパネル展 in「海の市」(気仙沼市)を開催

3月6～12日 東日本大震災 復興パネル展 in 東京スカイツリー®を開催

3月

3月11日 「みやぎ鎮魂の日」東日本大震災追悼式

3月14～18日 第3回国連防災世界会議開催

3月21日 おながわ復興まちびらき2015春開催

3月26日 仙台市防災集団移転促進事業 宅地造成工事全区画完了

市町からのたより

1. 女川町 「おながわ復興まちびらき2015春」が実施されました！

女川町では、平成 27 年 3 月 21 日に J R 石巻線の全線運転が再開され、始発列車には早朝にもかかわらず多くの利用者、鉄道ファン、報道陣が駆けつけました。始発列車の運転士には町長から花束が贈呈され、列車に乗る人も見送る人も笑顔いっぱいになりました。

そのあと、午前中には駅前広場にて『おながわ復興まちびらき 2015 春』と題した記念式典が挙行され、鉄道の復旧と温泉浴槽施設の完成を祝う「まちびらき」がなされました。式典には、竹下復興大臣をはじめとする来賓と一般来場者が計 2300 名訪れ、抜群の晴天のもとお祝いムードに包まれました。

駅の周辺は今後、地域交流施設、テナント型商店街、民間事業所などが建築され、町の新しい玄関口として、ますます賑わいを取り戻せるよう準備を進めています。



2. 南三陸町 「“復興の橋”デザインコンペ」 提案作品を募集中です。



志津川湾に面した南三陸町志津川地区。リアス式海岸の風景が広がるこの中心市街地では、世界的に著名な建築家、隈研吾氏による「襲をもったまち」「ウォーカブルなまち」をテーマとしたランドデザインをベースとして、復興まちづくりを進めています。

地区の中心を流れる八幡川の兩岸、観光業、商業、水産業等の「なりわい」を行うエリア（左岸）と復興祈念公園やネイチャーセンター等の緑広がるエリア（右岸）を複数の橋で結び、新しいまちを形成します。

今回、この兩岸を結ぶ橋のうち、河口付近に架かる人道橋のデザインコンペを行います。

まち全体に回遊性を発生させ、南三陸町の新しい風景を形作る“復興の橋”のアイデアを募集しています。最優秀賞案は、そのアイデアをもとに実現の可能性がありますので、

土木、建築の枠にとらわれない提案をお待ちしています。

応募規定・提出物の詳細は、コンペウェブサイトをご覧ください。

■<http://www.japan-architect.co.jp/hash/> ■登録・作品提出締切 平成 27 年 6 月 8 日（月）

南三陸町 復興市街地整備課

3. 岩沼市 災害公営住宅の全ての整備が完了しました。

岩沼市では、玉浦西地区及び三軒茶屋西地区へ計画した 210 戸の災害公営住宅の全ての整備が完了しました。

2 月 11 日には、防災集団移転促進区域の方を対象とした 111 戸の鍵引渡式及び現場内覧会を開催し、入居者の皆様をはじめ、国、県、市などの関係者の皆さま、設計、施工業者の皆さまなど多くの方々にご出席いただき、災害公営住宅の完成を祝いました。

入居については、整備した 210 戸のうち、44 戸を 2 月 16 日から、67 戸を 3 月 2 日から開始しました。残りの 99 戸については、5 月上旬頃の入居開始を予定しております。

なお、岩沼市の災害公営住宅は、木造平屋及び二階建てを基本として、以前の集落単位にまとまっていたことで、ご近所同士の声掛けなどのコミュニケーションがスムーズに促進できるとともに、高齢者や子供の「みまもり」にも配慮した住宅となるように整備しております。



玉浦西地区の戸建て住宅

岩沼市 建設部 復興・都市整備課

復興まちづくり推進室の取組

1. 東日本大震災 復興パネル展 in 東京スカイツリー®を開催しました。 ～みやぎの復興まちづくり 復興の花を咲かせよう～

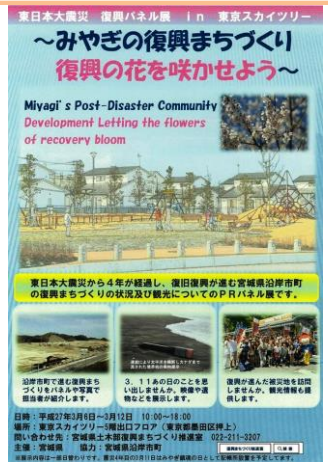
平成27年3月6日から12日まで、東京スカイツリー5階展示スペースにて、東日本大震災からの復興まちづくりの状況や沿岸地域の観光情報のPRを目的とし、被災地支援に対する感謝と震災の風化防止の気持ちを込めて、復興パネル展を開催しました。



東京スカイツリー5階展示スペース

展示スペースでは、県と沿岸市町の職員が来場者の方々にパンフレットなどを配布したほか、復興状況や展示内容についての解説も行いました。被災地の現状を正しく認識してもらうとともに観光情報を発信することにより、交流人口の増大を図り、1日も早い被災地の復興が後押しされることも期待しています。

〔開催状況は、当室HPでご覧になれます。〕



2. 第3回国連防災世界会議 パブリック・フォーラムについて

平成27年3月14日から18日までの5日間にわたって、第3回国連防災世界会議が開催されました。本体会議は、仙台国際センターで開催され、関連のパブリックフォーラムとして、海外・国内のさまざまな団体等によってシンポジウム、セミナー、展示会などが各所で実施されました。

18日には、宮城県土木部関連のパブリックフォーラムの一つとして、せんだいメディアテーク1階 東北防災・復興パビリオンの「プレゼンテーションステージ」において、これまで宮城県が取り組んできた「宮城県における災害に強いまちづくり」について、復興まちづくり推進室職員がプレゼンテーションを行い、震災の経験や教訓を踏まえた復旧・復興への取組を国内外へ発信しました。



プレゼンテーションの様子

3. 「みやぎの復興まちづくりマップ(壁新聞)」VOL.4(春号)を作製しました。 ～復興の花が咲きはじめました～

東日本大震災から4年が経過し、県内では復興まちづくり事業がより本格化しています。沿岸15市町の最新の復興状況を写真やイメージパースなどで分かりやすく1枚にまとめた「みやぎの復興まちづくりマップ(壁新聞)」のVOL.4(2015年・春号)を作製しました。マップ内には、春の季節のイベント情報を催し記カレンダーとして併せて記載しています。



企業立地セミナーでの掲示の様子

当室では、沿岸市町における現在の復興の状況を幅広く情報提供するための取組を進めており、各種復興まちづくり関連情報を当室ホームページに掲載しているほか、沿岸15市町への配布、関係機関や商業施設での掲示、県内外で開催されるイベント等での紹介を実施しています。



○問い合わせ先 宮城県土木部復興まちづくり推進室
〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8-1
TEL.022(211)3207 FAX.022(211)3295
e-mail fukumachi@pref.miyagi.jp
HP <http://www.pref.miyagi.jp/fukumachi/>

